



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

奉納相撲大会がありました。とても暑い1日でしたが、よくがんばりました。相撲大会は、今年が第50回目。御田植祭は660年も前から続いていると聞いてびっくり！すごい伝統ですね。今まで、長い間行事を守ってきた人のお陰です。皆さんも、これから受け継いでいく一人ですね。



2回目の放課後個別学習会がありました。先生方が用意して下さった課題は、今だけでなく、これからの学習で何回も登場します。中学校へ進んでから、また出てくるものもあります。ぜひ、今、できるようにしておきましょう。



今月の青少年赤十字週間の活動を行いました。クラスごとに分かれて、校舎の周りや運動場の掃除、草引き、プランターや花壇の花の世話などをしました。誰かのため、みんなのためになる行動、とてもいいですね。



3年生が道の駅へ見学に行きました。お土産や大三島の特産品などを買うことができます。島の外から来たお客さんに、大三島のいいところや、いいものを、たくさん知ってもらえるように工夫されました。



「油断」という言葉の意味を知っていますか。延暦寺という有名なお寺に、不滅の灯火という、お寺が開かれてから1200年間絶やさず守られている灯火があります。灯火を守るために、菜種油が切れないうえに、炎の芯が燃え尽きそうになったら新しい芯と取り替える。それをずっと続けています。驚いたことに、お寺には油や芯を守る係はいません。気付いた人がやっているのです。係を決めてしまうと、「自分の仕事ではない」という甘えが出てしまい失敗する。心に甘えや怠けが生まれ、当たり前のことのできない。これを「油断」というのだそうです。

